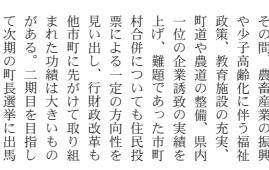
②次期町長選挙への出馬の考えは

A次期町長選に出馬する

その間、 政策、 がある。二期目を目指し まれた功績は大きいもの 他市町に先がけて取り組 見い出し、行財政改革も 票による一定の方向性を 町道や農道の整備、 村合併についても住民投 や少子高齢化に伴う福祉 以来3年6ヵ月が過ぎ、 位の企業誘致の実績を 平成13年12月町長就任 難題であった市町 教育施設の充実、 農畜産業の振興 県内



されるのか。 て次期の町長選挙に出馬

町

合併問題などで公約実

時代の流れに対応して

次期町長選挙に 出馬する

のは継続したい。

を考慮して継続できるも

対応して新たな公約など

性化をはかるため企業の 活の安定並びに経済の活 本町基幹業である農畜 若者の定住化と生

後迫議員

目標は何かあるのか。

一期目を目指した政策

町

長

|期目の政策目標は

あったが、時代の流れに 現ができなかったものも

て支援、 誘致、 教育の振興などに取り組 み次期町長選挙に出馬し 高齢者対策、 町民福祉の向上、 子育

哲矢議員

期目の選挙公約を 継続するのか

後迫議員

より、 するのか。 できなかったものがある が、一期目の公約はどう 町内外の情勢の変化に 選挙公約の実現が

スポ 新たな政策目標で キーワードとした

後迫

びつく政策を目標とする る大隅地区経済発展に結 ツ観光をキーワードとす 業の誘致、新たにスポー がいによる農業の振興 であり、 町民福祉向上、 本町の基幹産業は農業 若者が定着できる企 今後は畑地かん 教育の充

ーツと観光を

後迫議員

ついて示せ。 置した考えや業務内容に がわかりづらいので、設 この推進室の役割と業務 づくり推進室ができたが たな課の設置として、 本年4月から役場の 町

の企画部門を 独立した室

まちづくり推進室の 役割と業務は

町

うほか、 れあいフェスタ、資源エ 計画、 する事業、 ネルギーなどの業務を行 土地対策や企業誘致、 務を行い、 にかかわる計画策定や業 させた。通常は広域行政 総務課と企画課を統合 企画部門だけを独立 過疎自立促進計画 町長の政策実現 町の総合開発 国や県に要望 ふ

町

て位置づけている。

をはかっていく部所とし



▲後迫議員の質問に対し、町長選出馬を表明した 東町長